

目 次

和漢薬・バイオテクノロジー受託研究報告書

まえがき
研究代表者 富山大学 大学院医学薬学研究部長
村 口 篤

| | |
|--|----|
| I. セリンラセマーゼ(SR)を標的とした 神経変性疾患治療薬の開発 | 1 |
| I-1 SRの酵素活性測定と阻害薬のスクリーニング | 5 |
| 富山大学・大学院医学薬学研究部 分子神経科学講座 森 寿 | |
| I-2 ヒト型 SR 発現マウスの開発と個体レベルでの阻害薬効果の解析 | 10 |
| 富山大学・大学院医学薬学研究部 分子神経科学講座 井 上 蘭 | |
| I-3 SR に対する改変修飾阻害薬の創製 | 12 |
| 富山大学・大学院理工学研究部 生体機能性分子工学研究室 豊 岡 尚 樹 | |
| I-4 SR-阻害薬複合体の立体構造解析 | 16 |
| 富山大学・大学院医学薬学研究部 構造生物学研究室 水 口 峰 之 | |
| II. 富山県産和漢薬から開発する脊髄損傷改善薬に 関する研究 | 19 |
| II-1 脊髄損傷モデルマウスにおける和漢薬の有効性の検討 | 21 |
| 富山大学・和漢医薬学総合研究所 神経機能学分野 東 田 千 尋 | |
| II-2 脊髄損傷に有効な和漢薬の活性成分の同定 | 25 |
| 富山大学・和漢医薬学総合研究所 和漢薬製剤開発分野 紺 野 勝 弘 | |
| II-3 細胞接着斑形成制御を機序とする脊髄損傷治療薬の開発 | 29 |
| 富山大学・和漢医薬学総合研究所 神経機能学分野 久保山 友 晴 | |

| | |
|---|----|
| Ⅲ. 「飲む目薬」の開発：血液網膜関門 novel カチオン輸送担体の 薬物認識機構を応用したドラッグデリバリーシステム | 33 |
| Ⅲ-1 血液網膜関門 novel カチオン輸送担体特性に基づいた 投与法の確立とドラッグデザイン | 36 |
| 富山大学・大学院医学薬学研究部 薬剤学研究室 細谷 健一 | |
| Ⅲ-2 抗炎症薬の循環血液から網膜への novel カチオン輸送担体を利用した 効率的な送達法 | 42 |
| 富山大学・大学院医学薬学研究部 薬剤学研究室 赤沼 伸乙 | |
| Ⅲ-3 Novel カチオン輸送担体分子実体の解明と遺伝子デリバリー法確立 | 45 |
| 富山大学・大学院医学薬学研究部 薬剤学研究室 久保 義行 | |
| Ⅲ-4 Novel カチオン輸送担体に対するパスポート構造を元にした、 有機化学的薬物誘導体化 | 50 |
| 富山大学・大学院医学薬学研究部 薬品製造学研究室 松谷 裕二 | |